CSTI (2014. 7. 31) 資料

「グローバルな研究活動における責任ある行為・ポリシーレポート」の見出し (仮訳・未定稿)

インター・アカデミー・カウンスル/IAP (科学アカデミー・グローバルネットワーク)
2012年

ISBN 978 90 6984 645 3

© Copyright InterAcademy Council, IAP – the global network of science academies, 2012

はしがき

グローバルな研究活動における責任ある行為についての国際的合意の構築

目次

はしがき

IAP-IAC 研究健全性委員会

まえがき

レポートの査読

1. はじめに
2. 研究における価値の概観
3. 研究プロセスにおける責任ある行為
4. 研究者及び研究関連機関への提言

参考文献

委員の略歴

まえがき

レポートの査読

1. はじめに

研究のグローバル化

変わりゆく科学

研究の健全性維持の必要性に対する認識の高まり

無責任な研究行動の発生

調査のプロセスについて

2. 研究における価値の概観

- ・ 誠実性 (Honesty)
- ・ 公平性 (Fairness)
- ・ 客観性 (Objectivity)
- ・ 信頼性 (Reliability)
- ・ 懐疑主義 (Skepticism)
- ・ 説明責任 (Accountability)
- ・ 開示性 (Openness)

卓越した研究のためのその他の前提条件

3. 研究プロセスにおける責任ある行為

研究計画

研究提案書の審査

研究計画における社会的責任

研究の実施

無責任な研究活動

無責任な研究活動への対応

国際的な研究における責任ある行為の問題の取扱い

研究成果の報告

査読

オーサーシップ及び参考文献

政策立案者及び市民とのコミュニケーション

政策助言

機関の責任

大学及びその他の研究機関

公的及び私的な研究資金提供機関

学術誌

各国アカデミーと国際学術団体の役割

4. 研究者及び研究関連機関への提言

研究計画

研究の実施

研究成果の報告

政策立案者及び市民とのコミュニケーション

機関の責任：研究機関、公的及び私的な資金提供機関、学術誌、アカデミー

参考文献